

## 様式（第6条関係）

## 会 議 録

会 議 名	第23期小金井市公民館企画実行委員の会議 第21回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成28年4月5日（火）午前10時～12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 集会室		
出 席 委 員	大野委員、金田委員、森実委員、吉田委員、山本委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	大野主査、和田主任、渡辺主事、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 報告事項 (1) 公民館職員人事異動について (2) 公民館運営審議会について (3) 国際交流イベントの状況について (4) 音楽鑑賞のつどいについて (5) 新年度事業について (6) 緑センターまつりにについて  2 協議事項 (1) 平成28年度主催事業について  3 その他		

## 会議内容

### 1 報告事項

#### (1) 公民館職員人事異動について

和田：4月1日付の職員の人事異動についてご報告いたします。貫井南分館の岡本分館長が宮城県の岩沼市に出向し、その後任に私が着任いたしました。そして、私の後任の緑分館の分館長として、本町分館の分館長の大野が着任いたしました。大野は本日、本町分館の企画実行委員会に出席した後こちらに参ります。みなさんもお存知の通り、3月31日に福祉会館が閉鎖され、それにともない、4月1日に公民館本館が本町分館に移転しました。本町分館が手狭なため、本館の笹本が、所属は本館のままで、緑分館にて勤務することとなりました。緑分館で勤務いたしますが、緑分館の事業は担当せず、本館の事業と本町分館の菜園教室を担当いたします。よろしくお願いいたします。

#### (2) 公民館運営審議会について

和田：3月24日に第33期第6回公民館運営審議会が公民館本館にて開催されました。公民館事業、都公連委員部会、公民館本館の本町分館への仮移転ともなう条例改正、公民館企画実行委員会の選出要綱の改正などについて報告がありました。大野が参りましたので、ここで司会を大野と交代し、私は失礼いたします。緑分館に在任中は大変お世話になりました。ありがとうございました。

大野分館長：和田の後任の大野と申します。よろしくお願いいたします。新聞等で報道されている通り、小金井市の予算が暫定予算となり、必要最低限の予算として4月5月分の予算しか組めておりません。その後の予算については、今のところ未定であります。

#### (3) 国際交流イベントについて

渡辺：2月24日から3月16日までの4回「インドネシアを知ろう」という講座を実施いたしました。定員20名に対し23名の応募があり、21名の方が受講されました。講座の内容としましては、インドネシアの国についての説明、民族舞踊、民族楽器の体験、インドネシア料理の調理などで、参加者のみなさんには大変好評でした。お手伝いいただいた森実委員、吉田委員、ありがとうございました。講座について何か感想がありましたらお願いいたします。

森実：当分館は、国際交流に真面目にとりくんでいると思うのですが、今回の講座は、双方向の交流が出来たという点でとてもよかったと思います。今後もこういう講座を増やしていったらいいのではないかと思います。

吉田：大変意義のある講座だったと思います。これからも特にアジアに

注目してこういった交流ができていければいいと思います。

#### (4)音楽鑑賞のつどいについて

山本非常勤：みなさんにお手伝いいただき、3月21日に音楽鑑賞のつどいを無事終了することができました。ありがとうございました。定員100人に対し120名の応募があり、受付を締め切った後も問合せが多くありました。当日は、約90人の方に参加していただき、会場はほぼ満席でした。昨年度も好評でしたが、今回も大好評で、また続編をやってほしい、年に一回では少ないので、もう少し回数を増やして欲しいなどの声が聞かれました。

大野分館長：何か感想等ございますか。

大野：とてもいい講座だったと思います。公民館でオペラの講座を実施するというのは全く新しいことだと思います。

山本：とてもよかったですと思います。吉田さんの司会もとてもよかったです。

森実：国際交流イベントもそうですが、オペラの講座は、緑分館の独自性を打ち出すのに非常にいいなと思います。オペラの講師を手配するのが難しいようであれば、ミュージカルを取り上げるのもいいと思いますが、そうすると参加者の年齢層が若くなりますかね。

吉田：参加者のアンケートを読んで感じたことですが、クラシック音楽に関心のある人は我々が思っている以上に多いですね。ですから、今後、クラシック音楽の講座を緑分館のユニークな取り組みとして打ち出していてもいいのではないかと思います。今回の講座の様に、講座の内容について講師と話し合っ、一方通行ではない講座を作り上げていくことが今後必要になってくるのではないかと思います。

#### (5) 新年度の事業について

大野分館長：新年度の事業についてですが、生活日本語教室はもうすでに先日土曜日から始まっております。共働夢農園の野菜作りコースは、明後日本曜日が開講式です。こちらは35人の定員に対して32人の応募がありました。こちらと平行して、とうもろこし栽培の親子コースがただいま参加者を募集中です。庭木剪定入門は5月1日号の市報で募集を開始します。

大野：高齢者学級はいかがですか。

山本非常勤：4月15日号の市報に募集記事を掲載し、講座は5月11日に開始いたします。

山本：夢農園の担当をしていますが、7日開講式の日には用があつて来ることが出来ません。開講式では種苗代の集金がありますよね。一人では大変なので、私の代わりにどなたかお手伝いいただけませ

んか。

大野：私がお手伝いします。

(6) 緑センターまつりについて

大野分館長：緑センターまつりの準備会が本日午後1時より開催されます。企画実行委員のみなさんもお出席願います。

## 2 協議事項

(1) 平成28年度主催事業について

大野分館長：すでに始まっている事業もありますが、28年度の主催事業についてです。まず、成人大学についてお願いします。

渡辺：成人大学は、農工大との話し合いによって、農学系と工学系の講座を交互に実施しています。今年度は農学系の講座なのですが、農工大から具体的なテーマを決めて欲しいとの連絡がありました。農学系で何か興味のあるテーマがありましたら、次回の企画実行委員会でご提案いただければ有り難いです。

大野分館長：よろしく願いいたします。では、次にハーブ教室についてお願いいたします。

山本非常勤：ハーブ教室が5月6日から始まります。この講座は、昨年度までは午前中に実施していましたが、今年度は講師の都合で午後2時からに変更になりました。昨年度までは吉田委員と金田委員に担当していただいていたのですが、午後の時間に変更になったことで、吉田委員の都合が悪く担当していただけなくなりました。そこで、代わりにどなたかに担当していただきたいのですが、どなたかお願いできますか。

金田：私も金曜の午後は都合が悪いです。

森実：私がお手伝いしましょう。

山本非常勤：ありがとうございます。では、よろしく願いいたします。

大野分館長：次回の会議の日程ですが、第1火曜日は休日ですので、その次の週の10日に開催したいと思いますがいかがでしょうか。

全員：結構です。

大野分館長：では、次回は5月10日、午前10時から開催いたします。よろしく願いいたします。

次回 平成28年5月10日(火) 午前10時から  
公民館緑分館集会室

以上

